

# 3000 万人署名 各地でこんな取り組みが ⑱

2019 年 2 月 13 日

## 愛知県 100 以上の署名 70 軒の集落、断られたのは 3 軒 新城市 Mさん

全国市民アクションから署名用紙を取り寄せ、近所の各戸を訪問、寄せられた署名は 100 人をこえました。用紙は増し刷りを繰り返しました。

7 年前からの療養中の毎日のなかで知った全国統一署名の提起に、「これはいい！ どこでもできる。野党連合の応援になる」と思い立ち、住んでいる 70 軒の集落の一軒一軒を歩いて訪問し、「戦争をさせないための署名です」と協力を訴えました。5 日間ほどで回れました。

住んでいるところは山の中の集落で、「保守ばかりかも」とこわごわで始めてみました。ところがやってみると「戦争は絶対いや」「戦争はこりこり、二度とあんな嫌な思いはしたくない」「今の政治は何？ 高い戦闘機を買い込んで…」などの声とともに次つぎ協力してもらいました。息子が自衛隊に行っているという家で、そのお母さんが「夫はどうかかわからないが私はこの署名に賛成です」などと思いを語りながら署名してくれました。

結局断られたのは 3 軒だけ。せいぜい「20～30 人くらいが署名してくれば上出来」と思っていたが、結果は村の人たちから励まされ、勇気をもらったということです。連れ合いもびっくりし、自分も子どもに電話したり知り合いに訴えたりしています。

これから目標を 200 にして、隣の集落（約 80 軒）に出張ろうと考えています。夏の参院選挙にも結び付き、全国各地で取り組まれている署名運動とつながっていくようにしたいと思います。

（愛知県新城(しんしろ)市 Mさんの2月12日の電話から）

## 東京都 板橋南部アクション 全戸訪問に大きな反響

安倍首相が9条改憲の策動を強める中、幅広い方々が呼びかけた「3000 万人署名」を推進しようと、17 年 12 月に「9条改憲NO！板橋南部アクション」を立ち上げました。

地域の商店街で署名活動には大きな反響が寄せられました。

同時に、改憲発議許さず、対抗するためには、国民・住民一人ひとりに改憲の問題を考えてもらい、地域に9条改憲NO！の多数派を形成する必要があると結論づけました。こうして、南部アクションの地域約1万世帯の全戸訪問を開始しました。

訪問では様々な意見の方に遭遇し、対話が弾みます。「これはいける」との確信を強めました。

訪問活動の大まかなパターンは、週一回8人（4組）で行動、事前に「協力のお願ひ」と署名用紙・資料を入れた封筒を配り、後日訪問するというものです。その結果や経験を共有するようにしています。

これまでに 2400 人分の署名を集めています。

（9 条改憲 NO！板橋南部アクション事務局稲井裕一さんの報告から）

## 東京都 郵便で訴え、566 人の署名 渋谷区 Mさん

渋谷区の Mさんからのカンパ送金（2018 年 11 月）の振替用紙に書き込まれていた通信です。

「(18年)1月から郵便で統一署名を始めたところ、11月10日現在で566の署名が実現できました。これからも続けます」

### **青森県 九条の会が商店街で訴え「安倍ブラック政権を早く倒して！」**

**青森県九条の会**は2月6日、青森市新町商店街で署名宣伝行動を行いました。15人が参加しました。

「安倍政権やばいよね」などと次々署名が寄せられました。「一刻も早く安倍政権を終わらせたい。森友・加計問題は未解決、虚偽や暴言のうえ、責任を取ろうとしない。会社だったら信用ゼロのブラック企業、安倍政権はブラック政権です」(30歳会社員女性)、「議論でなく持論を広げて賛同を迫る安倍さんのやり方は間違っている」(50歳代男性)などの声も寄せられました。

### **岩手県 署名付きチラシ独自作成 発議させぬ アクション岩手の会**

**全国市民アクション岩手の会**はこのほど、3000万人署名が5人書ける受取人払いのはがきを刷り込んだカラーチラシ7万枚をつくり活用しています。

北上市ではこのチラシを2万戸の全戸配布を計画、岩手の会を構成する130の団体での大量活用をはかっています。

岩手の会の署名目標は30万人、到達は1月現在55.3%。目標達成で、9条改憲発議断念、安倍政権の早期退陣へと意気込みを強めています。

### **福島県 県全体で有権者の10%突破 全市町村から請願署名提出が課題**

福島県での取り組みの状況の交流と決意を県内で運動している団体や人たちに呼びかけた**福島県市民アクション**の文書と行政区別到達状況資料(2月1日付)が福島県九条の会・福島県市民アクション事務局・菅田俊雄さんから寄せられました。以下概要を紹介します。(全国市民アクション事務局)

2017年12月、「福島県市民アクション」を結成し、18年年明けから全県で署名活動を展開してきました。

62団体からの協力で寄せられた署名は、1月30日現在で16万5,546に達しました。これは、当県有権者の10%を超えるものです。また目標の34.5%です。

只見町では目標の200.1%、有権者比57%、柳津町では目標の116.7%、有権者比34%となりました。この他、それぞれの目標の50%を超えている市町村は、須賀川市(目標比79.7%)、三春町(71.8%)、喜多方市(52.9%)、湯川村(51.4%)、会津若松市(50.8%)、福島市(50.1%)となっています。

また、9条改憲に反対する霊山連絡会は、独自に掲げている目標の2,000に対し3,037(151.9%)に到達しています。

年末年始の2か月間に約6,000の署名が次の諸団体から寄せられました。

泉崎村九条の会準備会、市民アクション蓬萊、福島県九条の会事務局、9条改憲に反対する霊山連絡会、憲法9条を守る只見連絡会、自治労連福島県本部、日本共産党福島県委員会、九条の会・喜多方、笹谷・大笹生九条の会、福島県民医連、新婦人福島県本部、国民救援会福島県本部、虹と緑の会、三保田町有志、郡山市九条の会、県教組郡山支部、県中の会事務局、郡山地方労連、須賀川市民アクション、三春九条の会です。ありがとうございました。

取り組んでおられる団体はまだまだまだたくさんあるものと思われます。引き続き県市民アクションへのご報告をお願いいたします。署名活動の中で寄せられる市民からの様々な具体的な声を集約したいのでお寄せ願います。

これまでのところ 21 町村では集約に至らず「0」となっています。特にこの町村での署名活動実績がどのように進んでいるかについて把握したいと考えています。

県下 59 市町村すべてから「憲法 9 条を守れ」の請願署名を国会に届ける活動を今年の目標に、活動を一段と強めていきましょう。

### **広島県 冷たい雨の中 3000 万人署名呼びかけ ヒロシマ総がかり行動**

**戦争させない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実行委員会**は2月3日、冷たい雨の中、広島市の繁華街で、安倍 9 条改憲 NO！憲法を生かす全国統一署名（3000 万人署名）への協力を呼びかけました。行動には 30 人が参加しました。

中学生たちも署名に応じ、「平和がいいに決まっています。戦争はいけないと周りの人にも言い続けたい」（男子中学生）、「戦争しないための署名ならぜひ書きます。戦争で亡くなった人や残された人の思いを踏みにじりたくない」「（核兵器禁止条約に背を向ける政府について）私たちの声に耳を傾けてほしい」（女子中学生 2 人連れ）などと話しながら次つぎサインしました。

- \* 活動の報告や予定・計画など情報をお寄せください。ニュースや会報、メモなど大歓迎です。
- \* 掲載した情報は、個人からのメール、各団体・政党などのニュース、機関紙などで知らされた各地・各団体の動きを編集したもので、具体的な出典や報告者の名前は割愛している場合があります。ご理解をお願いします。

## **大好評 在庫あり**

### **新しい署名付きチラシ(リーフレット)、ポスター**

全国市民アクションのホームページなどでお知らせしているチラシ(リーフレット)、ポスターが署名運動を進める大きな力になっていると好評です。

◇チラシ(リーフレット) A4判2つ折 外面＝3人連記の署名欄、18人の著名人の顔写真入り「応援」団のページ、内面＝「いま、憲法を変える必要はありますか？」と題した解説

◇ポスター A2判、A3判の2種類。街頭や室内に貼り出す、街頭署名の時、署名板の前に付ける、など使い方いろいろです。

※送料のご負担(着払い)だけでお届けします。

▽ご注文は 安倍9条改憲NO！全国市民アクション事務局

電話 03-5280-7157 Fax03-5280-7158(宣伝物注文受付専用)

メール [info@kaikenno.com](mailto:info@kaikenno.com)

詳しくはホームページでご確認ください。⇒ **全国市民アクション** | 検索

**在庫あります。ご注文・ご相談、ご連絡をお待ちしています。**